

「本会附属歯科衛生士専門学校における 新型コロナウイルス感染者の発生について（お知らせ）」

本校では、日頃より新型コロナウイルス感染症対策として、学生並びに教職員への体温測定、手指消毒、間隔を空けての座席配置、マスクの常時着用、教室の換気、施設設備の消毒など、十分な対策を実施してまいりました。

特に本校学生は、将来の医療従事者として学ぶ者であり、その点を自覚して感染防止の行動を自らとるよう、学校長からも再三の指導を徹底してまいりました。

しかしながら、7月6日(月)、学生1名に発熱の症状がみられ、当該学生は翌7月7日(火)から欠席、その後PCR検査を行なったところ、7月17日(金)に陽性と診断されました。

このため、本校では、7月13日(月)より臨時休校とし、全学生の自宅待機、不要不急の外出を控えるよう指導し、万全を期すため、7月31日(金)まで休校（自宅学習およびリモート講義）を継続いたします。

また、その他の対応として保健所に相談のうえ、専門業者による学内消毒作業を7月24日(金)に実施いたします。

なお、当該学生は、症状の発生から2週間経過し、既に回復しており、保健所より外出許可が出ています。関係者の皆様には、何かとご迷惑、ご心配をお掛けし深くお詫び申し上げます

引き続き感染防止に最大限の配慮をしてまいります。何卒ご理解の程よろしくお願い申し上げます。

令和2年7月21日

公益社団法人 東京都歯科医師会